

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2024年11月11日発行SSKS増刊通巻第9135号 風の子便り

SSKS

2024年 11月号

風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



2024年
みなと区民祭り



企画でござる

メンバー 田中 聡

10月5日（土）全体の読み合わせ

風の子便り10月号の会報読み合わせを行いました。今回は、10月9日（水）赤い羽根共同募金へ参加をするため、この日に工房の皆さんと映写機とスクリーンを使って、会報読み合わせを行いました。そして今回「風の子の部屋」に2名が文章を載せて「カレンダー販売のお知らせ」などで今回16ページとなりました。

10月19日（土）企画会議

風の子便り11月号中間報告と、カレンダーの営業について話し合いをしました。営業日や営業先、営業をしに行くメンバーなどを決めました。

そして、ダイレクトメールの文章の確認やどの方にダイレクトメール送るか確認作業をして、さらに、モニターを使ってカレンダーの確認作業もしました。ちなみに、僕は「世界の絶景カレンダー」を今年も買えればと考えています。11月号の締め切り日は、10月29日（火）となりました。

区民まつりが終わって

来たる10月12日、13日と区民まつりが行われました。僕は12日の担当でボランティアさんと職員の石黒さんと一緒に古本を売りました。良い本は早く売れますね。僕の好きな山本周五郎は、もう僕が行った時には売り切れてなかったのです。そして、おかげさまで1万円という売り上げがあがりました。これもひとえに皆さんのおかげだと思っています。来年もよろしく願いいたします。



風の子会みなと区民まつり実行委員長 太田 稔

みなと区民まつりの感想文

メンバー 柳川 敬事

10月12日（土）13日（日）増上寺と芝公園でみなと区民まつりがありました。今年も風の子会は4つの班にしました。私はカレンダー一班の店長さんを務めました。ボランティアさんのサポートでカレンダーをホワイトボードに飾って、ホワイトボードを裏返しました。そうしたら、お客さんが来てカレンダーを買ってくれました。田中さんと島田君も頑張っていました。日曜日には掛橋さんも参加しました。



皆さん本当にありがとうございました。

ひまだな～

メンバー 小熊 健

こけし班としては、昨年の成功体験が災いして強気の高額設定し期待したほど売れなかったのがチョッピリ残念だった。来年、またこけし販売が行われるならば価格面も含めて良く勉強して、また担当したい。



日本の伝統人形のこけしです、手に取って見て下さい。

風の便り

「みなと区民まつり」の出店に参加した学生の声

立教大学コミュニティ福祉学部 重田史絵

「外に出よう」に続き、昨年度から2回目となります「みなと区民まつり」へ、立教大学コミュニティ福祉学部の学生を風の子会の皆さんと一緒に参加させていただきました。今回は、来年、社会福祉士の資格取得に向けた実習に出る2年生で、車いすユーザーの方と直接関わることは初めてという学生がほとんどでした。以下に参加した学生の感想の一部を紹介します。

- 思っていた以上に車椅子に乗っている方、サポートしている方、両方とも負担があることを知った。坂道では力を入れながら押さないと上がれないこと、道路も少し力を抜くと傾くこと、少しの段差でもティッピングレバーを押さないといけないことなど注意しながら進まなければならず、大変だった。また、車椅子に乗っている方も、石畳の上を通る時は振動でかなり揺れてしまうので気持ち悪くなるのではないかと思ったり、スタッフさんから「人混みの中だと怖いと思う」という話を聞いたりして、乗っている側もストレスがかなりかかるのではないかと思った。
- 声や話を聞き取ることについて多くの学びを得た。特に車椅子を押していて後ろに立っているときは、音自体聞こえづらく、意思疎通が取れているか不安になった。車いすに乗っている方が、通れる道の方向をナビゲートしてくれたり、道を塞いでいる人達に「通ります」と声をかけてくれたり、車輪が溝にはまった時抜け出すのを手伝ってくれるなど、ボランティアであるこちらがお世話になりっぱなしであった。風の子会のボランティアハンドブックには「ボランティアと障害者は対等であり仲間であり、同じ目線で語ってほしい」とある。今回のボランティアを通して、共に障害を乗り越える仲間であるということを実感し、真意を理解することができた。
- 障がいは、「障がい」という言葉によって、なんとなく違うというイメージや隔たりを作られているだけで、障がいの方も健常者と何も変わらないということに気付いた。ボランティアハンドブックに「沈黙になっても話せるまで待ってください。」という言葉があり、どのような状況になるのか少し不安があった。しかし、実際に一緒に回らせてもらった方は、言葉が上手く出てこない時も私たちが気遣って話しかけてくれたり、「ありがとうございます」と言ってくれたりした。その言葉を聞いた時に、障がいを持っているという言葉だけで上手く話せるか不安に思ってしまったが、大事なものは障がいの有無に関係なく、人対人として向き合うことだと気づいた。

参加者みんな、風の子会の皆さんがたくさん話しかけてくださり優しく、とても楽しむことができたと感想にあがっています。ボランティアのLINEに登録した学生もいました。そのようなつながりがあることをもっともっとアピールしていただければと思います。

秋なのに盛夏のような暑さでしたが、青空の下、今回もとても楽しい交流の時間をいただきました。ありがとうございました。



風の子・なつかしのアルバム



2000年の歌と踊りの会に風の子会も参加しました。真ん中にあるのが伊藤さんと和栗さん他みんなで楽しみました。

yuki

☆風の子の部屋☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～
「阿部巨人が、4年ぶりにセ・リーグ優勝しました」
メンバー 島田龍司

今シーズンの巨人は、投手陣が良かったので中でも安心して見られたのが、ベテランの菅野智之は15勝です。エースの戸郷翔征が12勝です。井上温大が8勝です。グリフィンが6勝です。

今年の投手陣達はランナー出すたび岸田行倫と小林誠司の肩が良いので何度も盗塁を阻止していました。

内野手で全試合出場した選手が、吉川尚樹と岡本和真の2人です。その4番打者で今年もキャプテンを務めた岡本和真の本塁打は27本を打ちました。吉川尚樹はセカンドでは守備範囲がとても広いので安心して見てられます。門脇誠に関してはものすごく肩が強いです。

外野手では、ベテランの丸佳浩は14本打ちました。守備ではテキパキ動いていたのでさすがだなあと思いました。

今年のクライマックスシリーズファイナルステージでは、3勝4敗で5年ぶりの日本シリーズ出場が出来ませんでした。ものすごく悲しいです 🥲

今年で菅野智之が日本で野球をやるのが最後になりました。来年からは、海の向こうアメリカでメジャーリーグに挑戦するので、頑張ってもらいたいです。

梶谷隆幸は、巨人では3年間いましたが開幕戦では結果を出していましたが、その後2軍に落ちて今シーズン限りで梶谷隆幸が引退しました。12年間お疲れ様でした。そしてありがとうございます。





工房ぷらす

イラスト・文 メンバー 島田 龍司

10月12日と10月13日に芝公園で港区の区民まつりを行いました。1日目と2日目とも初めて凄く天気が晴れていて暑かったです。工房の皆さんがハガキなど売りました。メンバーが主役となってお客さんに呼び込みをしています。



斉藤さんがメガホンを使って呼びかけています。

ハガキとメッセージカードを買ってくれませんか？

お客さんが中々来ないね。



朝生さんがボランティアさんと会話しています。



野田さんがカメラ目線です。



ショットショット①

作 廣瀬依生

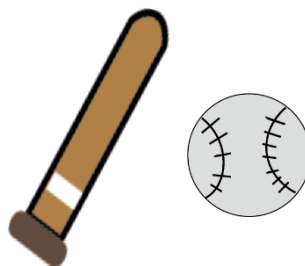
サントリー美術館



八丈島とか新島と大島、神津島、三宅島と鎌倉時代を見ました。楽しかったです

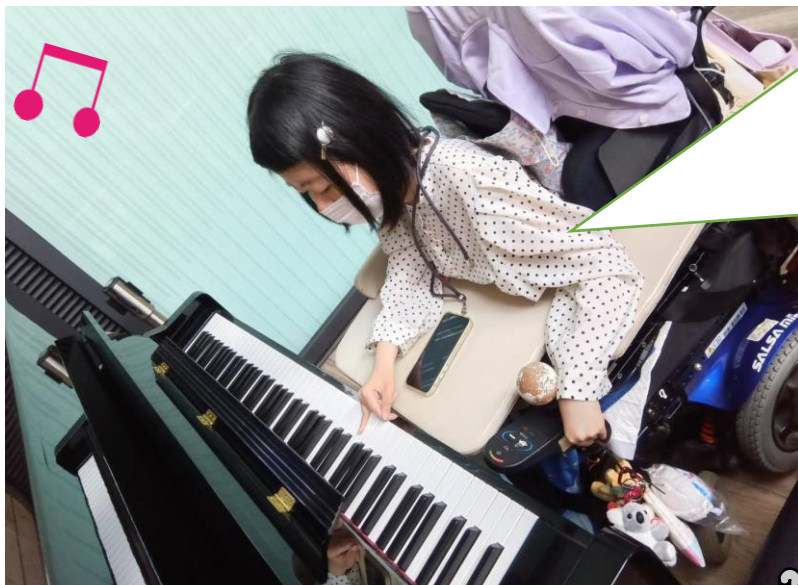


初めて行って昔の巨人の選手ユニフォームを見て嬉しかったです



野球殿堂博物館

ショットショット②



田町タワーにピアノを「自由に弾いてください」って書いてある。ピアノを昔以来弾いてこなかったから久しぶり？に弾いて楽しかった驚いたことが、鍵盤？押すのが固かった。両手で音が出るので、自分で押せて嬉しかった。

♪ 田町タワー ♪



初めてピアノを弾きました。楽しかったです

買物ミッションとお出かけボランティア募集

私達は毎月買物ミッションとお出かけを楽しみにしています。
お手伝いに来てくれませんか？一回のみでもオッケーです。



いろいろなもの
があるんだな!!

ビバホーム



獲ったどお!!

市ヶ谷釣り堀

買物ミッション行き先：豊洲ビバホーム

お出かけ行き先：メンバーが行き先を決めて車でお出かけ

時 間：13時～15時半

夕会報告

報告者 三木

9月14日（土）～概要～

司会：太田 サポート：石黒 書記：木村

議題① ちょこっと散歩は、試しに行ってきたメンバーと職員から感想を聞いて予定の組まれてない日に行く事になった。

② 東京タワーの下見報告では「観光客はいるが、20分位だったら大丈夫ではないか」ということで、お出かけの候補に入れる。（マスク着用の条件付き）

③ みなと区民まつりが雨天中止の場合、実習所で活動することになった。

④ 12月7日にみなと芝浦パークで行われる障害者週間は希望者で参加をする。

9月28日（土）～概要～

司会：太田 サポート：石黒 書記：木村

議題① ちょこっと散歩は希望者が多いのでくじ引きで公平に決めることになった。

② 区民まつりの弁当は土曜日が親子丼、日曜が洋風バラエティ一弁当に決まった。

③ 会報読者倍増計画、区民祭りの時お客さんに会報の定期購読を勧めるようにする。



☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2024年10月の出来事 ～

◎運営委員会(10月2日)

○各小委員会報告

虐待防止委員会……11月13日に職員間で研修を行う予定。

苦情処理委員会……設置した相談員によるモニタリング(苦情相談)を今後メンバー、家族としていく。モニタリングについては、相談員を紹介していくなどして周知していく予定。

身体拘束等適正化対策委員会……身体拘束について職員間で共有していく。

感染症予防及び防止委員会……自粛期間は5日、換気・マスク・消毒の徹底、ワクチン接種の支援、等の継続の確認をした。

災害対策委員会……10月1日に災害伝言ダイヤルを試用した。

公的補助を利用して災害用電源を購入する。

非常食としてアルファ米をストックしているが、それ以外にもおでんの缶詰や缶入りビスケット、チョコレート、ようかん等を

補助食としてどうかという提案が出たので、購入して試食する。

事業継続対策委員会……BCP事業継続計画の見直し作業の継続中。

保健衛生委員会……インフルエンザ予防接種、コロナワクチン接種を実施していく。

研修計画……職員がサービス管理責任者基礎研修及び児童発達支援管理責任者基礎研修を受講した。

○ノロウィルス処置方法の訓練を行う予定。

○監事による中間監査(苦情相談を含む)を行う予定。

◎赤い羽根共同募金

○10月9日、田町駅前にて行われた赤い羽根共同募金活動に風の子会も参加した。

メンバー一人一人が「お願いします！」と声を張り上げて募金に励んだ。2時間ほどの募金活動だったけれど、8万ほどの募金を集めることができた。来年もまた赤い羽根共同募金に貢献できるように励みたい。



◎みなと区民まつり

○10月12・13日に開催されたみなと区民まつりに風の子会も参加した。コロナが少し落ち着いてきた2年目、風の子会も少しずつ行事を再開できるようになってきた。工房班も古本班もカレンダー班もこけし班も、それぞれに販売に励んだ。区民まつりにしては意外と天気に恵まれ、客の出入りもよく賑わっていて、良い祭り日和だった。

こけし班でーす！（約1名除く）



弁当食べて、午後も頑張るぞ！



文責 運営委員・小野塚

☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

筑波大学や千葉大学や芝浦工業大学で准教授をしている任（イム）先生が、福祉に関する本を出すに当たって、僕にも原稿を書いてほしいという依頼が数年前にあり、ざっと1万字ほど書いて送っていたものが、最近ようやく完成したらしく、11月13日に出版されることになりました。僕なんか書いた文章が、大学教授が出版する本に共著（僕の他に6人の障害者が執筆している）として掲載されるなんて、とても気恥ずかしい事ではあるけれど、少しは自慢してもいいかなとも思ったりもしちゃったので、ここに告知します。タイトルは『肢体不自由者の自立と社会参加』です。アマゾンでも検索できるので、興味ある方は検索してみてください。

メンバー 小野塚 航

先月、俳優の西田敏行さんがお亡くなりになりました。「釣りバカ日誌」シリーズや「ドクターX」などで活躍をしていました。それだけでなく、バラエティー番組の司会をやられていて、これからも映画やドラマで演技に期待をしていたので、寂しいです。

そして「ドラえもん」の初代声優大山のぶ代さんもお亡くなりになりました。お二人に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

メンバー 田中 聡

♪いく一つも一の日々を一越えて♪（音楽の時間に『ゆず』を歌っていました）

メンバー 福島 基予子

区民まつりが終わると風の子の行事もひと通り終わって残り2か月。月日が経つのが速いですね。令和ももう6年が過ぎたのですね。

メンバー 三木 直人

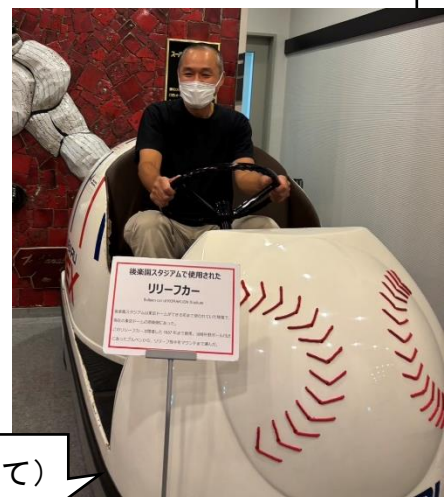
GO！GO！川柳～第19回～

春が来て 過ぎたら すぐに年末だ（泣）

大谷が ドジャース入って 優勝だ！

木村 智宏 作

次回は、小野塚 航さんです。



リリーフカーで颯爽と登場、木村さん。（野球殿堂博物館にて）

賛助会(寄付)のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(10月6日～11月2日)(順不同)

神谷 和子様 匿名様2名様

令和6年度賛助会実績(11月2日現在)76件 4,307,780円

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の連絡先までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

連絡先:特定非営利活動法人 風の子会

TEL:03-6809-4001

メールアドレス:kazenoko@kazenokokai.or.jp

所長のため息

今年もカレンダーの営業の季節がやってまいりました。今年のカレンダーは『「あいだみつを」のカレンダーがない』、「良いものがない」という意見があり、苦戦が予想されます。しかし、風の子のみんなは買ってくれると思います(多分・・・)!なんだかんだで底力を発揮するのが風の子会ですから!

あの、すみませーん



カレンダー営業の様子



ひとりぼっちの障害者をなくそう

特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

編集人:【高浜生活実習所】生活介護

〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP: <http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail: kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人:障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドウーラ祖師谷102

企画編集メンバー

太田 稔	信高 正義
小熊 健	広瀬 依生
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史

表紙デザイン:小野塚 航



1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2024年11月11日発行SSKS増刊通巻第9135号 風の子便り

ギャラリー 風の子

空に輝く ラピュタの如し



天空に注がれる物体を思わせる様な作りをしている
解放感ある建物の屋根が突き刺さる様で
緊張感を感じさせる

信高 正義

ひとりぼっちの障害者をなくそう！⑥